



「学校に行くのは楽しいと思いますか」(香川県学習状況調査結果)

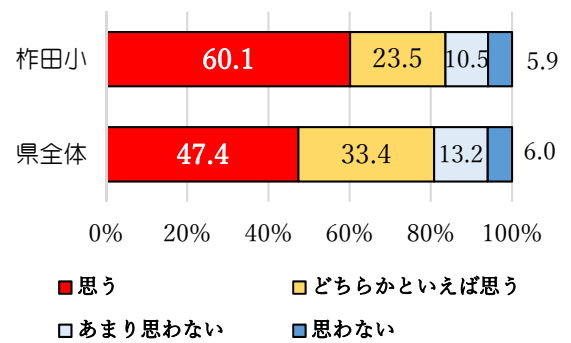
香川県教育委員会は、児童生徒の学習状況を把握し、教育施策に生かすために、毎年、学習状況調査を行っています。今年度はコロナ禍で年度初めに臨時休業になったため、各教科の調査はとりやめ、児童生徒を対象にしたアンケート調査のみになりました。

アンケート調査は3年生以上が対象であり、質問に対して児童は「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」、「どちらかといえばあてはまらない」、「あてはまらない」の4つの中から、自分の考えや行動に最も近いものを1つ選びます。県教委はそれを集めて県全体の結果を各学校に返します。各学校は自校の結果を県全体の結果と比較することで、今年度の取組みを自己評価し、必要な改善を行うとともに次年度の教育計画の参考にするというサイクルになっています。

本校の結果ですが、学習面、生活面のほとんどの項目で県平均と同等、もしくはそれを上回る結果となりました。特にうれしかったのが「学校に行くのは楽しいと思いますか」という質問に対する結果であり、肯定的な回答をした児童の割合が県平均を大きく上回っていました。一方で否定的な回答をした児童も少なくないので、児童一人一人の状況に応じた指導や支援をしなければならないと思いました。

こうした各種の調査結果を踏まえながら、次年度の教育活動を児童にとって、より魅力的かつ意義あるものにしていきたいと考えています。

学校に行くのは楽しいと思いますか



新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルス感染症対策として、観音寺市から教室の換気を効率よく行うためのサーキュレーターを各教室に2台ずつと、換気の際に虫等の侵入を防ぐための網戸の設置など支援いただきました。

さらに、コアスリーという会社から市を通じて、除菌電解水給水器が寄贈され、保健室に設置されました。手洗いや教室の消毒等に活用しています。

このように学校ではハード面の整備が進んでいます。2月も中旬となり、今年度も残すところあとわずかとなりました。引き続き感染症対策の徹底に努め、学年の締めくくりをしっかりしたいと考えています。



サーキュレーター



網戸



除菌電解水給水器

キッズ読み聞かせ隊の活動

2月10日(水)の昼休み、本校の4年生から6年生10名で編制された「キッズ読み聞かせ隊」が、観音寺中央幼稚園を訪問し、大型の絵本などを使った読み聞かせを行いました。練習の成果が発揮できたようで、園児たちは、お話に聞き入っていました。

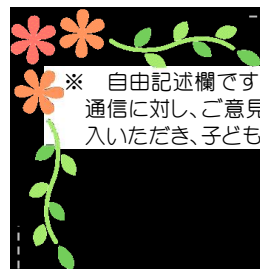
今年度、発表の場が少なかった読み聞かせ隊にとって良い機会となり、また園児にとってもうれしいできごとで、この活動は、いわゆる、ウインウインの関係になりました。



入学説明会を開催しました。

2月9日(火)、令和3年4月に入学する新1年生のための入学説明会を開催しました。今年は感染症対策のため、午前中に保護者のみ参加いただき、1時間程度の会にしました。

来年度の新1年生は、現在のところ、79名で3学級になる予定です。



※ 自由記述欄です。学校の取組みや学校通信に対し、ご意見やご感想があれば記入いただき、子どもに持たせてください。